

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 益田清風高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和5年5月22日(月) 13:10~15:10
- 3 開催場所 益田清風高等学校 会議室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した。
- 4 参加者
会長 森本翔太郎 馬瀬建設株式会社 専務取締役
委員 皆越 眞佐代 NPO飛騨小坂200滝 (欠席)
向野 優子 NPOみらいろ理事長
河合 正博 下呂市観光商工部長
朽本 達治 朽本農園
山下 久美子 下呂看護専門学校長
滝 景子 水明館 若女将
長尾 伴文 ぎふ夢教育応援隊
前田 芳隆 前小坂中学校長
今井 富樹 本校育友会長

学校側 佐藤 尚史 校長
塚本 和幸 教頭
井田 誠 教務主任
打保 圭史 生徒指導主事
上田 界堂 進路指導主事
塚中 一成 保健安全部長
今井 誠 特別活動部長

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 令和5年度教育指導の重点及び学校経営計画について
- (2) 意見交流

意見1: 中学では授業中に席を移動して交流する姿が普通に見られる。高校の授業でも活発な交流を仕組んでほしい。市教研の授業を参観して、中学の学びを知ってもらおうとよい。地域と連携して、人と関わる力を身に付けてほしい。コロナによる制限も緩和されたので、以前のように中学生を対象にした租税教室などができるとよい。

意見2: 吉田松陰の寺子屋のように、学校は最低限のことを教えて、どう生きるのかは生徒自身で考えることが大切である。大谷翔平選手は、運を引き寄せるために挨拶やゴミ拾いなどを実践していると聞く。生徒が自発的に行動するような仕組みが作れるとよい。

意見3: 教職員全員で授業の質を上げるための研究ができるとよい。地域の関係機関を招いて

授業を参観してもらう方法もある。行事を実施すると、普段見られない生徒の姿を知ることができる。

意見4：本校に多くの魅力があることを伝える機会があるとよい。

意見5：キッチンラボの設備をもっと活用するとよい。中学生は大人と関わる行事よりも、同級生との交流を望んでいる。地域連携の行事は、よく吟味して提案する必要がある。

意見6：下駄箱の靴がきれいに揃えられていた。小さなことの積み重ねが、社会に出たとき役に立つ。

意見7：人と関わることで大きな力になる。探究の授業で、地域の課題を解決する体験ができるとよい。

意見8：校訓にある「向学自主」は良い言葉である。高校でよい習慣を身に付けると、大人になった時の良い行動につながる。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。コミュニケーション能力や課題解決力をいかに育成するか等、本会議で得た意見を踏まえて、学校運営の改善に努めていきたい。